



外国人妊婦さんに
「やさしい日本語」で母子手帳交付していますか？

日時・開催方法
2022年 8/30 (火)
14:00-16:00
オンライン (zoom)
にて開催



2022 年度多文化対応力向上講座 自治体母子保健担当職員向け研修

講師

坂内 泰子氏 (自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー、元県立国際言語文化アカデミア教員)
福田 久美子 (公益財団法人 かながわ国際交流財団 多文化共生グループ 職員)

内容

1. 外国人妊婦への母子健康手帳交付の課題と解決策の提案
2. 「やさしい日本語」とは？
3. 「やさしい日本語」を使って母子手帳交付をする練習
4. 「やさしい日本語」への言い換えのワークなど

対象

神奈川県内の自治体母子保健担当部署にて母子手帳交付及び母子の健康に携わる業務を行っている方。(保健師、助産師、栄養士、事務職員等)

定員：40名

(グループに分かれて参加者の皆さんで意見交換をします。)

端末はスマホではなく PC・タブレットにてカメラをオンの設定で参加をお願いします。)

申込方法

申込書に必要事項を記載の上、メール添付でお申込みください。
または以下のフォームよりお申し込みください。

https://willap.jp/p/acc_4614/boshihoken/

締切：2022年8月22日(月) 17:00

お問合せ

研修に関するお問合せは以下の Email または電話番号にご連絡ください。

Email: tabunkajoin@kifjp.org TEL: 045-620-4466 多文化共生グループ (福田)



主催：公益財団法人かながわ国際交流財団

協力：神奈川県健康増進課